

支援プログラム

事業所名		ミソラ(海空)			作成日		2024 年 9 月 13 日	
法人(事業所)理念		私たちは、障がいの有り無しにかかわらずありのまま自信を持ってもらえるような活動を推進してまいります。			支援方針		ご家族と共にひとりひとりの成長や発達についての支援を行います。	
支援内容		利用者、保護者からアセスメントを行い、個別支援計画に落とし込んだのちそれに基づき必要な支援を行う。						
営業日		学校開校日:14:00-18:00 / 学校休業日:10:00-16:00			送迎の有無		あり	
支援内容								
本人支援	健康・生活	<健康状態の維持・改善> 体温の把握 リハビリとしての園芸活動 調理実習		<生活習慣や生活のリズム> 排泄トレーニング 食事のマナー		<基本的な生活スキル> ADL・IADL 視覚支援・構造化 緊急時対応・避難訓練		<生活におけるマネジメント> 自己理解 意思決定支援 問題解決能力
	運動・感覚	<姿勢と運動・動作の基本技能> トンネルくぐり・人間トンネルくぐり・体幹忍者ゲーム [どうぶつ歩き・忍者ジャンプ・紙風船バレー・刀かわし・ケンケンパなど]・腹筋シーソー・ひこうき・ジャンプ・マット運動		<身体移動能力の向上> 散歩・砂浜散歩 公共交通機関利用練習		<保有する感覚の活用> 手指訓練・各種じゃんけん・ミニフットサル・ブラインドサッカー・まねっこ・飛び輪ジャンプ・ボクシング・だるまさんがころんだ・ラケットスポーツ・ボールすくい・折り紙・わなげ・紙手裏剣射的・		<感覚の特性の対応> 環境の構造化
	認知・行動	<認知の特性についての理解と対応> 利用するそれぞれこどもに対して、行動分析を行いフィードバックする。 偏食はよく観察し原因を分析しフィードバックする			<対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の取得> 空間認知練習・カード型はめ・各種仕分け練習・オセロ・時計練習・パズル		<行動障害の予防及び対応> 強度行動障害研修を受講済みの職員を配置する。	
	言語・コミュニケーション	<コミュニケーション基礎能力> 障害の種類や程度、興味・関心等に応じてコミュニケーションに必要な基礎的な能力を身に付けることができるよう支援	<言語の受容と表出> 話し言葉を使う。 書かれた文字や文章を使う 非言語的手段として記号を用いる。	<言語の形成と活用> 絵本や写真、実際に観察などをして言葉の概念を広げます。 造形活動や模倣ごっこなどを通して語彙を増やします。	<人の相互作用による能力> 共同注意:二人以上の人が同じ対象に注意を向け、相手の意図や感情を理解しやすくします。 ボードゲームなどで、ルールを守る。 相手の行動や意図の理解する練習。	<コミュニケーション手段選択> それぞれに合った代替えコミュニケーションを分析し、取り入れます。絵カードや身振り手振りなども含まれます。	<状況に応じたコミュニケーション> プリントなどで相手の行動や意図の理解する練習。	<読み書き能力の向上> 障害の特性に応じて、独自のプリントや市販されている書籍などから読み書き能力の向上のための支援を行う。
	人間関係・社会性	<アタッチメント(愛着)の形成と安定> 子供が相談しやすい環境を構築します。 子どもが不安になったときに、大人が相談に乗ることで安心感を与え、感情を安定させる支援を行います。	<遊びを通じた社会性の促進> 模倣行動の支援: お店屋さんごっこ。子どもが大人の動作を真似することで、社会的な役割やルールを学びます。 動物の真似。動きや鳴き真似をし、観察力や模倣力を高めます。 感覚・運動遊びから象徴遊びへの支援 粘土遊び。ケーキを作ったり、トンネルを掘ったりすることで、創造力や協調性を育みます。 ブロック遊び。ブロックを使って家や車を作ることで、見立て遊びのスキルを向上させます。 一人遊びから協同遊びへの支援: 一人でパズルを解くことで集中力を養い、友達と一緒に大きなパズルを完成させることで協力する楽しさを学びます。 ボール遊び。ボールを使ったキャッチボールやサッカーなどの遊びを通じて、ルールを守ることやチームワークの大切さを学びます		<自己の理解と行動の調整> 見通しを立てる スケジュール表やチェックリストを使って、一日の予定を視覚化します。 タイマーや時計を使って、時間の管理をサポートします。 予告と準備 予定変更がある場合は早めに伝えて心の準備をさせます。 環境の整備 活動ごとに場所を区分します。例えば遊びの場所、勉強の場所といった場所ごとに行動を切り替えやすくなります。 コーピングスキルの習得 ストレスを感じたときの対処法を学びます。	<仲間づくりと集団への参加> 集団に参加するための手順やルールを理解し、子どもの希望に応じて遊びや集団活動に参加できるように支援します。また、共に活動することで相互理解を深め、仲間づくりを促進します。 ルールの説明と練習: ゲームや活動のルールを事前に説明し、実際に練習することで、子どもが安心して参加できるようにします。 ロールプレイ: ロールプレイを通じて、集団での適切な行動やコミュニケーションの方法を学びます。 協力ゲーム: 協力が必要なゲーム(例:チームでの宝探しやグループ工作)を通じて、相互理解と協力の大切さを学びます。 フィードバックと振り返り: 活動後にフィードバックを行い、良かった点や改善点を話し合うことで、次回に活かします		
	移行支援		地域支援・地域連携		職員の質の向上		家庭支援	
将来の生活の自己選択に向けて、学校、相談支援、本人、保護者、ミソラ職員などと連携して支援を行います。 また、日中一時や児童クラブなどの他サービス併用利用の際にも支援を行います。		他事業所と交流イベント・地域の行事に参加・海の清掃活動・地域のお店でお買い物練習		支援力向上のために月に一回社内・社外研修を行います。		交流会・支援相談・座談会・地域支援イベントの案内・テーマごとのお悩み相談会(予定)		お花見・芋ほり・おでかけ・お誕生日会・海水浴・調理実習・おかしづくり・他事業所と交流・地域の行事に参加・海の清掃活動・プール